

(1)

専攻主任あいさつ

音

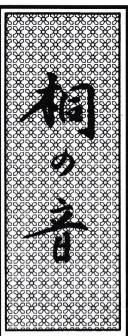
永井 由比

今年度より音楽専攻主任を拝命いたしました永井由比です。 長年にわたり主任として音楽専攻を支えてこられた松井先生 から主任を託されましたが、過渡期にあるこの芸術短大を、そ して音楽専攻を学生たちの充実した学びの場となるよう皆様の お力、お知恵を拝借しながら運営をしていきたいと思います。

同窓生の皆様、松井先生の時と変わらぬ本学の教育にお力添えをお願い申し上げます。

3年あまり続いた新型コロナウィルス感染症も5月以降2類から5類となり、今年度は19年度以来の通常の学校生活を送ることができる喜びを分かち合いながら前期を終了することができました。

話は遡りますが、3月の卒業式そして今年度の入学式では、保証人の皆様の列席を賜り、3年ぶりに学園歌斉唱を行い改めて通常の学校生活を送ることのありがたさ、大切さを実感いたしました。学校行事においては昨年度は若干の制限はありつつも学内、定期、卒業演奏会、桐朋祭、オペラ実習試演会等々、海外研修以外のほぼすべての行事を取り行うことができました。海外研修については国際情勢や円安といった外的要因から



発 行 桐朋学園芸術短期大学 音楽専攻同窓会「桐の音」 題字 (故)生江義男先生 発行責任者:上田 千尋

今年度も中止を余儀なくされ、これから海外研修を続けていく事ができるのか、他の宿泊行事ができないかなど、松井先生と何度も協議し海外研修以前の八ヶ岳宿泊行事や、国内での演奏旅行など、過去の行事を調べ、温 故知新とでも言いますでしょうか、それらをブラッシュアップした形での宿泊行事も検討しております。

本学には科目等履修生制度やウィークエンドカレッジなどリカレント教育や生涯学習制度も充実しており、ぜひ卒業生の皆様にもご活用いただけたら幸いです。特に科目等履修生制度では実技レッスン(第一実技系ピアノ、声楽、管弦楽器、日本音楽)第二実技(チェンバロ、ミュージカル)を開放していることもあり、卒業生は多数この制度を利用して引き続き勉強、練習に励んでおります。ご興味を持たれた方は、ぜひホームページに詳細等掲載しておりますのでご確認下さいませ。

最後に学生募集の件ですが、今年度は専攻始まって以来の1学年26名と言う人数でスタートいたしました。これらの要因はコロナ禍、少子化、出口戦略(就職等)等いろいろ考えられますが、まずは音楽専攻の教育の方針そのものが受験生層にマッチしているのか、時代のニーズを捉えているのかの根本を分析し、ブラッシュアップしていくつもりです。

現在、音楽専攻が存続できている理由の大きな1つは音楽専攻が25年以上に亘って社会人学生の受け入れを継続してきたことは本学の大きな特色です。今年度も18歳から70歳の幅広い年代の学生が学びを共にしております。そして様々な経験を経た方々がこの学校で学びを共にすることは、現役生にとっては多様性を体感し自分の成長につなげることができる絶好の学びの場となっております。

同窓生の皆様には、今までも様々な場面でお力添えをいただいておりますが、今後ますますの専攻との連携と ご協力をお願い申し上げ、私からのご挨拶とさせていただきます

C. Ex \$22.0

名誉教授 ご紹介 [ピアノ] 荻野 千里 先生

[フルート] 白尾 隆 先生 [クラリネット] 藤 井 洋 子 先生



ご卒業後も同窓生でコンサートを企画したり、様々な形で活動を 続けておられる方々がいらっしゃいます。今年、桐の音が後援したコンサート に出演された皆さまに、同じテーマでインタビューさせていただきました。 懐かしい学生時代のエピソードなど、仙川の思い出も交えてお話しを 聞かせてくださいました♪

46期 濱田 智子(ピアノ)

46期 安藤 弘子(ピアノ)

46期 升谷 奈保(ピアノ)



■活動について

在学中の2011年、2台ピアノのコンサートから始め、度々、連弾や2台ピアノと朗読とのコラボレーションのコンサートを行っていました。2016年からは、マリンバ(濱田が演奏)と連弾、に形を変え活動を続けています。

■桐朋学園芸術短期大学在学中の思い出

「演奏においては、様々な共演の中でも、日本音楽、歌とピアノのアンサンブルで、参考音源も無い手書きの譜面の楽曲を、諸先生のアドヴァイスをいただきながら、ゼロから作り上げていったのは貴重な経験でした。学生生活では、様々な経験を積んだ社会人の仲間が多く、試験後等昼間から打ち上げて慰めあい、頑張ってこられたと思います。」(濱田)

「ミスドでお代わり自由のカフェオレとドーナツを食べながら、宿題をやっていました。子供へのお土産にドーナツを買って帰る事も。授業中寝ないように、よく食堂にコーヒーを買いに行きました。」(安藤)

「ピアノのみならず、伴奏、共演で様々な楽器と演奏出来た事は、今のお仕事にも繋がり貴重な体験でした。」(升谷)

■仙川の街のオススメスポット(飲食店だったり学生時代良く行った場所)

ラ・パウザでよく打ち上げをしました。早い時間に行くとビールが安かったのを覚えています。また、運が良ければ AOSAN のパンを買えたこともありました。てしまのおにぎり…は、元気をつける時、必須でした。今は無くなってしまったお店(呑み屋)にもよく通いました。

■現在のご自身の仕事や活動について

「ピアノ教室を続けつつ、各種伴奏やコンサートへの参加、最近はピアノの生徒さんの関係からマリンバコンサートの依頼もいただき鋭意準備中です。」(濱田)

「ピアノ講師の仕事と、高齢者の施設での音楽療法的活動の仕事を行っています。」(安藤)

「特別研究生として学校に残っています。あとは、コーラス伴奏、各種伴奏などの演奏を定期的に行っています。」 (升谷)

■次回演奏会

また2年後に、このメンバーでのコンサートができればと思っています。

そらとぶペンギン

49期後藤紗希(ヴァイオリン)

49期 吉川 円 (ヴァイオリン)

49期 橋 本 さやか (ピアノ)

50期 中村 昭子(歌)

51期 芝 有維(フルート・笛)



■活動について

2022年9月に結成。

動き回っても、泣いても大丈夫。感じるままに音楽を楽しみ、大人はリラックスして聞いて欲しい。そんな想いで活動をしています。ハンディキャップのあるお子さんと健常のお子さんが共に音楽を伸び伸びと楽しめるインクルーシブコンサートが特徴で、4月からは毎月コンサートを行っています。自主企画の他、障害児施設、支援学校からの依頼演奏を受けて活躍しています。

■桐朋学園芸術短期大学在学中の思い出

芝 有維

- →会議室でのフルート個人練大会
- →バロックダンスの試験前廊下で練習をしすぎて、試験本番中足を攣り泣き笑いながらの Fin 橋本 さやか
 - →専攻科 2 年目で第一子を授かり、出産 3 週間目に門下発表会、その 1 週間後に卒試を受けました。その後 研究生 2 年目に第二子を授かり、食べつわりで授業の発表中にひたすらマーブルチョコを頬張りクラス中 を仰天させたことです。本当に沢山の先生、友人に助けていただきました。そして、妊娠、出産、育児の中 10 年間音楽を学び続けられたのは、喝を入れつつも、いつも温かくご指導くださった故東井美佳先生のお 陰です。心より感謝いたします。

■仙川の街のオススメスポット(飲食店だったり学生時代良く行った場所)

→先生に連れて行っていただいた思い出のランチは、アンカーヒア、ぱんぷきんです。

よく行った場所

→ギャラリー&ショップ&カフェ、ツォモリリ、ラパウザ、ローカルインディア、パスタフローラ。 レキュムデジュール、猿田彦珈琲、星乃珈琲店。今なくなってしまいましたが、ぺるりという喫茶店。 星野珈琲は今もそらとぶペンギンのミーティングの場として利用しています。個室があるのも魅力的です。

■現在のご自身の仕事や活動について

後藤 紗希→音楽教育関係

吉川 円→特別研究生/ヴァイオリン講師/演奏会制作運営マネジメント/手術教育コンテンツ制作会社員 橋本 さやか→2 児の母。演奏会広報、企画運営。絵本制作、2022 年 2 月に、あおいろくれよん「いっしょに」を出版。amazon にて販売中。

中村 昭子→桐朋短大研究室助手。

芝 有維→和楽器オーケストラ「日本音楽集団」の団員。 2021年より、文化庁の学校公演に参加。フルートと日本の笛(篠笛・能管)を吹いている。

■次回演奏会

12月17日10:20 開場、10:40 開演予定。北沢タウンホール12階スカイサロンにて、そらとぶペンギン月刊四季絵本クリスマスコンサートを開催。

2024年1月19日18:00 開場、18:30 開演。台東区 生涯学習センターミレニアムホールにて、「日本音楽集団 第241回定期演奏会」を開催。芝有維が出演します。



ファイン・カルテット

57期 山口 明浩(チェロ) 57期 田中 美保(ヴァイオリン)

■活動について

究極の編成とも言える弦楽四重奏の本質を追求すべく、同期入学のヴァイオリンの田中さんと 2011 年に結成した弦楽四重奏団「ファイン・カルテット」で、年に1回ペースで定期演奏会を開催しています。定期演奏会以外にも、他の楽器も加えた室内楽演奏会や、レストランでの演奏などを行っています。

このたび後援いただいたのは、2023 年 3 月 18 日に雑司ヶ谷音楽堂で開催した「ファイン・カルテット第 11 回定期演奏会」です。演奏曲目は、モーツァルトの弦楽四重奏曲第 20 番 K.499「ホフマイスター」と、ベートーヴェン後期の難曲、弦楽四重奏曲第 15 番 Op.132 という 2 曲プログラムでした。

演奏会迄の約半年間、団の名前の由来となっている Fine (良質) な演奏と緻密なアンサンブルを目指し、短大在学中にお世話になった先生方にもご指導いただきながら練習を重ねました。

■桐朋学園芸術短期大学在学中の思い出

一番の思い出は、新型コロナウイルス流行前の最後に実施された 2019 年9月の海外研修旅行に参加したことです。ドイツのデトモルト音楽大学で実技レッスンを受けた後、ドレスデン、ライプツィヒ、プラハを巡りました。短大で音楽を学び改めてドイツ、チェコを訪れて、今までとは違う景色が見えてきました。作曲家が住んでいた家、自筆譜や使っていた物などの資料に往時を思い、その土地の歴史文化の継承を感じました。海外研修を通して学ぶことの大切さ、楽しさを再発見しました。

■仙川の街のオススメスポット(飲食店だったり学生時代良く行った場所いくつか教えてください)

同期入学の学生には社会人が多かったので、放課後に時々(?)飲みに行っていました。短大から近いところでは「なみはな」や仙川駅近くの「釣よし」、大人数のときは駅前の「仙川食堂 george」です。今もこの辺りのお店で、同期で集まっています。

■現在のご自身の仕事や活動について

短大を卒業し、学部のカレッジ・ディプロマ・コースで学んだのち、現在はまた短大に戻って科目履修生として授業を受講しています。室内楽の授業に加え、主科実技も履修できるようになったので、引き続き第一実技のチェロのレッスンを定期的に受けています。また、4階の図書館もよく利用しています。定年退職後に入学しましたが、今は在学中と比べても時間ができたので、書籍を読んだり楽譜の版による違いを調べたりと頻繁に通っています。多くの楽曲に出会う音楽漬けの日々を過ごしています。

■次回演奏会

2024年3月16日(土)にファイン・カルテット第12回定期演奏会を、豊島区の雑司が谷音楽堂で15時から予定しています。何かと難しいと言われているカルテットですが、固定メンバーで長く続けている弦楽四重奏団ならではの音作りを目指し、8月から練習を開始しています。プログラムはチャイコフスキー、ハイドン、ブルッフの弦楽四重奏曲で、どれも時間をかけて向き合ってきた曲になります。ぜひお出かけいただけましたら幸いです。



音

★同窓会『桐の音』で行っている補助活動

ムッ。助成を受けた団体は、会 、 同期会補助 同窓会では、下記の活動に補助金を助成しています。助成を受けた団体は、会報に活動報告をお願い致します。

コンサート後援

出演者の約1/2が本学の卒業生である 場合、申請があればチラシ・ポスターに 「後援·桐朋学園芸術短期大学同窓会 『桐の音』」の記載を許可し、当日会場に 盛花を送っている。

桐

同期会を開催する場合、申請があれば 五千円を補助する。

※各地での県人会的な同窓会の場合 は要相談

مورده فالمرازع فالمعرورة فالمرازع فالمرازع فالمرازع فالما サークル活動補助

本学卒業生で組織されていて、定期的 に練習・勉強会を行っている団体、サー クルに対し、年額二万五千円を上限と し補助する。但し、申請の際、役員会 で活動内容を審査し承認された団体 にのみ支給、年度末には会計報告を提 出しなければならない。



Mail info@kirinone.jp





同窓会 桐の音 公式 LINE アカウントを お友達登録しませんか?

同窓生の情報を定期的に配信してい きます! @622tjfoj で検索してい ただくか、こちらの QR コードから 友達追加してください!

> りでした。益々のご活躍を が良く伝わってきて卒業生 がとてもステキな演奏会で

してはとてもうれしい限 した。出演者の方々の実力

ライブにてクリスマスライ

めました。

コロナ禍でYouTubeを

岡本留美



奏活動中。

GEN

(12 名)

0)

後援したコンサート

▶2022年5月14日

フルートトリオのクラシックコンサート

森上彩音(45期)ほか

▶2022年5月22日

鎌田区民センター

ガルバホール

musia 大音楽会 おはなし音楽会とワークショップ

大井祥子(45期)ほか

♪2022年8月12日

汐留ホール

Duo Dialogue 1stコンサート

金子昇馬(55期)ほか

♪2022年9月11日 調布市グリーンホール 小ホール 第1回そらとぶペンギン みんなでいっしょに絵本コンサート

橋本さやか(49期)ほか

アトリエ・ムジカ

Piano Duo Piacere ~文化の日に贈るピアノデュオコンサート 黒岩美幸(51期)ほか

♪2022年11月6日

目黒・芸術家の家スタジオ

Dream Full Art Concert vol.16

竹田早希 (46期) ほか

東京オペラシティ・リサイタルホール オルフェウスとイザナギ~うたでつむぐ物語~

大高真梨絵(48期)ほか

♪2022年11月26日

日本福音ルーテル健軍教会

白尾隆フルートリサイタル (申請者)弥永歩美

弥永歩美 (41期) ほか

♪2022年12月10日

めぐろパーシモンホール

Piano duo concert by OsmRuka

浅倉万里枝(45期)ほか

♪2023年3月18日

雑司が谷音楽堂

Fine Quartet 第11回定期演奏会

山口明浩 (56期) ほか

MUSICASA (ムジカーザ)

Musica e Mucie6th Concert Sakura ~マリンバとピアノの連弾の響き 升谷奈保(46期)ほか

めぐろパーシモンホール 小ホール

虹".KOU"二十五弦箏コンサートvol.10 ~ CD発売記念

多田彩子 (39期) ほか

♪2023年4月16日

おやこでいっしょにそらとぶペンギン月刊四季コンサート

橋本さやか(49期) ほか コミュニティカフェななつのこ

スト活動、弦楽アンサンブ

ピアニスト・チェンバリッ期 沼尾美和子

ちと宗教曲を中心にアンサ

私は少人数ですが仲間た

ンブルを楽しんでいます。

18 期 2015年より杉原千畝 新南田ゆり

あうるすぽっとにて「バ ブ、2023·3/24 26

/30内幸町ホール「シャン劇場にて「演歌の道」、9 ソンフランセーズ」に出演 4/19せんがわ 夕

集大成としまして、 で検索すると出てきます

プしています。rumipiano即興ピアノを中心にアッ 人生の区切りとして頑張り イタルを開催しました。 rumipiano

子昇馬(筝)、山口明浩(吹)、 土屋智恵美(ff (い)、橋本知歩(い)、伊藤順 fl)、寺田有紀先生(fl)、金 (pf)、木村優実(sp) 演者は、永井由比先生)、田中美保

授をしながらコンサート洗足学園大学で客員数 活動を続けております。 役所職員会館。数年前フラ

めの夜」12/2キーストン ワイパウゼにて「うりこひ オにて「たそがれのメリー 2022・11/5亀有リリ 15青山カ 40 期 した。 30期 本庄久子

だ振り回されております。相変わらずコロナでま

音コンサート、

伺いました

1022年5月22日の桐の

リア音楽

熱を失うことなく励まし合

という

いる面々です。

年に一度、

音楽活動を続けて

こだわりを持った実戦の場

音楽に対する喜びや情

ソロリサイタルを致しま 2022年12月12日 ホー ルにて 月

(ポロニアフレンズク) (ポロニアフレンズク にて開催され、短大先生方 ト)が代々木のムジカーザ 大同窓生によりコンサ シックコンサート(桐朋短1回ポロニアフレンズクラ シックコンサート事務局) 2023年5月2日、

様をお迎えして、 をはじめとする満席のお客 無事終了 第 3 月 毎年出演者を募集していく を予定しています。 予定で、来年は2024年 趣旨のもと、このコンサー える環境を作ろう、 トをスタートさせました。

23 日

(於ムジカー

して短大に通いながら、二 私は現在も科目履修生と 57期 星野知沙 人の娘を育てながら自宅で も懸命に音楽に取り組んで

として栃木県内各地にて演 拠点は宇都宮市 オペラ 及び幸子夫人役をやらせ 会の活動もスタートしまし Life Stage Mental音楽家協 て頂いております。また、 「人道の

ただけたらうれしいです!! ぜひ皆様にもご参加い

市川文化会館小ホール 2022年11月21日 心と心を結ぶ~ サイタル (VOL.4)

代に輝く筝

杉

田

(三線) 菅原久仁義 :別出演:沢井比 (尺八) 河

> 川村沙耶香(f)(以上出演豊田泰子(n)、神澪子(fl)、 順)でした。 川村沙耶香(全員が桐朋短大芸術科を ob)、大高真梨絵(

● 住所など登録内容の変更はスマホやパソコンでもできます。「桐朋学園芸術短期大学同窓会」からホームページにアクセスしていただいて、ホームから「各種申請手続き」を選んでください。

またこちらの QR コードも 「名簿登録内容変更申請」の ページにとぶようになって いますので、ご利用ください。



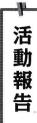
・今年度の幹事会について ・年会費について ・月17日■オンライン ・今年度の会報について ・年会費について 役員会

☆3年ぶりに対面形式で行われた幹事会。特に年会費 に関する議事については活 発な意見交換が行われまし 発な意見交換が行われました。 お忙しい中ご参加して戴 いた幹事の皆様、ご協力あ

音

・会員報告
・会計報告
・会計報告
・相の音コンサート報告
・相の音コンサート報告
・本会費については近い大変3年ぶりに対面形式でに関する議事については近に関する議事については近い関する議事については近い関する議事については近い関する議事に対したがある。

3 場 所:短大2112教室 出席者:19名



58期 新規会員名簿

								E			
○朝	倉	由	美	大	儀	玲	奈	坪	沼	響	人
岩	田	綾	子	鈴	木	郁	枝	合	田	彩	映
大久	人保	優	香	干	葉	歌	子	田	П	博	幸
久任	果田	干	晴	永	谷	侑	子	小	林	真	理
白	國	香	穂	橋	本		薫	佐	藤	千	星
○菅	野		玲	羽	鳥	友持	見子	大	森	真	由
鈴	木	綾	乃	堀	切	唯	名	櫻	井	珠釒	令美
高	田		萌	水	野	有	希	清	水	香	那
高	梨	敬	子	Щ	下		歩	鈴	木	志	歩
高	梨	航	輔	赤	堀	日那	1875				
堀	田	光看	季瑠	大	Ш	勇	太		OF	巾は代表	委員

桐朋学園芸術短期大学 特任教授 東井 美佳 先生が、

2023年7月19日逝去されました。

東井先生には同総会主催のコンサートなど で大変お世話になりました。

ここに生前のご厚誼を深く感謝しご冥福を お祈りいたします。

東井美佳先生追悼演奏会のお知らせ

日時▶2024年2月23日(金曜日)

於 ▶桐朋学園内ポロニアホール

開場▶13:30 入場無料

開演▶14:00

(117 7 (0 27)

今後詳細が決まり次第、桐朋短大及び 同窓会ホームページに掲載します。

令和5年度予算案 (通常会計)

(収入の部)	
前年度よりの繰越金	¥3,972,190
令和3年度卒業生入会金	¥600,000
利息	¥10
年会費 (見込み)	¥600,000
合計	¥5,172,200
(支出の部)	
HP関係費	¥120,000
会報関係費	¥700,000
音楽活動費	¥10,000
同窓生後援費	¥100,000
交際費	¥30,000
会議費	¥100,000
雑費 (郵送費・振込手数料)	¥150,000
特別会計へ	¥800,000
合計	¥2,010,000
次年度繰越金	¥3,162,200

桐の音 令和4年度 決算報告

(収入の部)	予算案	決算額
新入会員入会金	¥615,000	¥615,000
利息	¥10	¥21
年会費	¥600,000	¥950,000
繰越金	¥4,401,796	¥4,401,796
合計	¥5,616,806	¥5,966,817
(支出の部)		
HP 関係費	¥120,000	¥110,514
会報関係費	¥700,000	¥614,469
音楽活動費	¥10,000	¥0
同窓生後援費	¥100,000	¥43,680
交際費	¥30,000	¥21,539
会議費	¥100,000	¥33,415
雑費(郵送費·振込手数料)	¥150,000	¥116,962
特別行事積立(特別会計へ)	¥434,616	¥434,616
繰越金	¥3,972,190	¥4,591,622
合計	¥5,616,806	¥5,966,817

特別会計報告

(収入の部)			
前年度繰越金	¥12,493,084		
通常会計より	¥434,616		
桐の音コンサートチケット売上	¥117,000		
利息	¥87		
合計	¥13,044,787		
(支出の部)			
コンサート関連費	¥188,369		
コンサート関連費 通常会計立替分	¥384,582		
次年度繰越	¥12,471,836		
合計	¥13.044.787		

上記決算報告書監査の結果、

相違ないことを認めます。

令和5年4月30日 会計監査 臼居すみれ ⑪









同窓会のお手伝いをして下さる方、会報の編集の お手伝いをして下さる方を募集しています。

info@kirinone.jp





info@kirinone.jp

ご連絡ください

● 03-3717-2011 (皆川) 住所、氏名等に変更がある場合は、 代表委員長または、各期の代表委員まで。

「桐の音」のホームページ・メールアドレス

☆ https://www.kirinone.jp⋈ info@kirinone.jp